

町政報告事項（令和5年9月）

○ まず、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金について

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯）に対し、1世帯あたり3万円を支給する「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金の初回振込みを令和5年7月20日に行いました。これまで延べ775世帯(2,325万円)への振込みが完了しています。

○防災行政無線施設の整備について

現在の防災行政無線施設の老朽化に伴い、安定運用を維持するため、昨年から本年度にかけ施設の更新を行っております。

今回の特徴といたしましては、防災メールや町公式LINEへ一元的に配信が可能となり、放送と同時に携帯電話や町ホームページに放送と同じ内容を送信することが出来るようになります。利用者の費用負担が発生しませんので、多くの町民の皆様へ活用していただきたいと思っておりますので、防災メール、町公式LINEの登録を推奨してまいります。

また、高齢者世帯等への戸別受信機の配備を行い、緊急情報伝達手段の拡充にも力を入れていきます。

主な無償貸与の要件として、75歳以上の世帯員のみ在世帯や身体障害者手帳1級または、2級を有する者がいる世帯などとしており、来年1月から委託業者が自宅を訪問し、戸別受信機の設置を順次行います。

なお、無償貸与の要件を満たさない世帯で、有償で戸別受信機を希望される世帯については、来年2月から調査を行う予定です。

順調にいけば、来年1月から新設備での仮運用を行い、来年4月の本運用開始を予定しております。

○上益城5町のごみ処理施設について

令和4年3月に上益城5町とごみ処理施設の整備・運営を目指す民間事業者において、環境アセスメントの実施に向けた基本協定が締結されました。令和4年5月に新会社「シムファイブス」が設立され、現在この新会社において熊本県環境影響評価条例に基づき、ごみ処理施設建設における環境アセスメントを実施しております。

環境アセスメントは、配慮書段階、方法書段階、準備書段階、評価書段階と4段階に分かれており、配慮書段階まで終了し、現在は現地調査や予測評価の手法を検討する方法書段階に進んでおります。環境アセスメント全体の手続きは、令和8年3月までの工程で実施される予定でございます。

今後になりますが、環境アセスメントが完了し、事業計画が適切なものであると判断できれば、改めて上益城5町と事業者等が環境保全協定及び立地協定等を締結し、各法令の許可手続きが進めば上益城広域連合にて土地の造成を行い、新会社によるごみ処理施設の建設を行う予定となっております。

本町においても、各関係機関との協議や調整を行い、事業の進捗などの情報を随時発信しながら事業を進めて参ります。

○東部台地土地区画整理事業「ゆうすいの杜」の進捗について

現在、活断層等の影響による事業計画の変更を進めております。今後、地権者への周知等を行い、年内には法定手続きが完了する見込みでございます。

次期工区につきましては、現在、整備しております区域の東側1-1工区を進めて参ります。来年度（令和6年度）に着手する予定でございます。

○下水道事業の進捗について

昨年度に引き続き、上仲間、西村及び井寺地区において供用区域拡大のための工事を行っております。

上仲間地区においては、これまで主に幹線整備を実施しておりましたが、ある程度の進捗が図られたため、今後は集落内の枝線整備へ移行することとなります。

西村地区内の整備は既に枝線整備へ移行しており、あと3年程で全区域の整備が完了する見込みです。

井寺地区においては、現在、既存集落内の幹線を整備中です。今後は「ゆうすいの杜」の整備と並行して供用区域範囲の拡大を図ります。

○嘉島中学校体育館屋根改修工事

嘉島中学校体育館屋根改修工事について、6月議会にて承認頂き工事に着手しました。授業等への影響を最小限にするため、夏休みを中心に工事を進め、屋根の改修を9月中に完了し、雑工事も含めた竣工を10月に予定しています。

○水の郷まつりの開催について

水の郷まつりを8月5日、土曜日にイオンモール熊本屋上駐車場において開催しました。

今年は、ステージイベントなどの催しも含め4年ぶりにコロナ禍前の規模での開催となりました。

多くの方が来場され、歌・音楽などのステージイベントや露店の賑わい、最後には打ち上げられた約3千2百発の花火で夏の夜のひと時を楽しんでいただきました。

○第73回上益城郡民体育祭について

7月8日、9日に予定しておりました、第73回上益城郡民体育祭につきましては、7月3日の大雨による郡内の被害状況や一部の競技会場が使用できなくなったことから、やむを得ず中止となりました。